

〔 墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査 〕 へのご協力をお願い

皆様には、日頃より区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

墨田区では、「子どもと親と地域が共に育ち、子どもの利益を優先するまち すみだ」を基本理念とした「墨田区次世代育成支援行動計画 墨田区子ども・子育て支援事業計画」に基づき、様々な子育て施策や事業を推進しております。

このたび、より一層安心して子どもを生み育てられるまちづくりをめざし、平成 27 年度 4 月からの「子ども・子育て支援新制度」の開始を受け、ニーズを再確認し計画に反映することとなりました。

そこで、計画の策定にあたり、皆様にお子さんの教育・保育事業の利用状況等をお聞きするとともに、地域子育て支援の充実など、今後の区の子育て施策等に関してご意見・ご要望をおうかがいする調査を実施いたします。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 28 年 ● 月

墨田区長 山 本 亨

ご記入される前にお読みください

- 1 この調査は、住民基本台帳の中から、小学校就学前のお子さんをお持ちの保護者の方 2,000 人を無作為に抽出しています（基準日：平成 28 年 ● 月 1 日）。また、無記名の調査となっているため、個人が特定されることはありません。
- 2 お答えいただいた内容は、今回の調査の目的以外には使用しません。
- 3 封筒の宛名のお子さんについてお答えください。
- 4 回答は、できる限りお子さんの保護者の方がご記入ください。なお、設問中、「あなた」とは、調査に回答される方を表します。
- 5 回答には、選択肢の番号に○印を付けていただく場合と、数字を記入していただく場合があります。また、「1 つに ○ 」、「あてはまるものすべてに ○ 」、「など、選ぶ数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。」「その他」を選択した場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- 6 ご記入後は、調査票を同封の返信用封筒に入れ、平成 28 年 ● 月 ● 日（●）までにお近くの郵便ポストへご投函ください。切手は必要ありません。

この調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

墨田区 福祉保健部 子ども・子育て支援担当 子育て支援課 子育て計画担当

電 話：03 - 5608 - 6084 FAX：03 - 5608 - 6404

Eメール：KOSODATE@city.sumida.lg.jp

* お電話でのお問合せは、月～金曜日の午前 8 時半から午後 5 時 15 分までをお願いいたします。

調査にお答えになる際、サービス内容がわからない方はご覧ください。 平成 28 年・月現在

各事業の説明(各事業は保育料・利用料金がかかります。詳しくは区のホームページをご覧ください。)

認可保育所(園)	
	国が定める最低基準に適合した施設で、都の認可を受けた定員 20 人以上の施設です。区内には公立 23 園、公設民営 6 園、私立 18 園あります(預かれる年齢と人数は保育園によって異なります)。保護者が就労や病気などの理由で、家庭で常時保育できない場合に、保護者に代わって保育するところで、対象者は区内に住所がある生後 43 日から小学校就学前までの集団保育可能なお子さんです。
認証保育所	
	東京都が独自に基準を定めて認証した保育所で、区内に 14 園あります。認証保育所では 0 歳児保育、13 時間以上の開所を行っています。申し込みは直接認証保育所で行います。保育料は認証保育所によって異なります。(区は利用条件によって認証保育所利用者の負担軽減を行っています。)
家庭的保育(保育ママ)	
	生後 6 週間以上 3 歳未満の乳幼児を対象に、保護者の就労等により家庭で保育が出来ない場合に、保護者に代わって区が認定した家庭的保育者の自宅等で保育を行います。
小規模な保育施設	
	国が定める最低基準に適合した施設で、区が認可した定員が概ね 6～19 人の保育施設です。墨田区では複数の家庭的保育者が保育所と連携して保育を行うグループ型小規模保育室(グループ型小規模保育室「ぶどうの木」、グループ型小規模保育室「八広ぶどうの木」(平成 25 年 11 月 1 日開設予定))があります。
幼稚園	
	幼稚園は、小学校就学前までの幼児を対象に教育をするところです。区内には区立(4・5 歳児が対象)が 7 園、私立(3・4・5 歳児が対象)が 8 園あります。園によって就園時間を延長した預かり保育も行っています。
認定こども園	
	幼稚園と保育園の機能を両方もっている施設で、保護者が働いているか、いないかに関わらず利用できる施設です。子育て相談や親子のつどいの場も提供しています。墨田区では現在、認定こども園の整備については未定です。
その他の認可外保育施設	
	認可保育所以外の子どもを預かる施設(保育者の自宅で行うもの、少人数のものを含む)の総称です。サービス内容や利用料は保育施設によって異なります。
ファミリー・サポート・センター	
	子育てのお手伝いをしたい人(協力会員)と、お手伝いを頼みたい人(依頼会員)がそれぞれファミリーサポートの会員となり、地域で子育ての助け合いを有償で行うものです。具体的には保育園・幼稚園・小学校・学童クラブなどの送迎と預かり、保護者が買い物等で外出する時、保護者が病気や急用の時、生後 43 日から 6 か月未満の乳幼児の保育及び見守りなどの援助があります。
事業所内保育施設	
	企業内または事業所の近辺に用意された、育児中の従業員向けの託児施設のことで、サービス内容や利用料は保育施設によって異なります。
病後児保育施設	
	やむを得ない事情により、家庭で育児を行うことが困難な場合に、医師が病後児保育可能と認めたお子さんを一時的に保育園でお預かりします。墨田区では私立わらべみどり保育園で実施しています。
定期利用保育	
	保護者の就労又は公共職業訓練等に通うにあたり一定程度継続的な保育が必要なお子さんをお預かりする制度です。墨田区内では両国子育てひろば保育室、ベタニヤホームおひさま保育室で実施しています。
一時保育・一時預かり	
	保護者が冠婚葬祭等の所用で外出する場合や、育児負担を軽減したい場合等に、お子さんを一時的にお預かりする制度です。墨田区内ではあおやぎ保育園、横川さくら保育園、押上保育園、一部の私立認可保育所、両国子育てひろば保育室、すみだ子どもサロン、ベタニヤホームおひさま保育室、一部の認証保育所、一部の児童館で実施しています。
墨田区訪問型保育支援事業(すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」)	
	区が要請・認定した子育てサポーターまたは病後児サポーターがご自宅を訪問し、家庭での保育を支援する制度で、4 つの事業があります。 ・在宅子育てママ救急ショートサポート 小学校就学前のお子さんを自宅で保育している方が体調不良や通院等で保育できないとき。 ・訪問型病後児(軽症病児)保育 保育園や幼稚園等に在籍しているお子さんが病気等の回復期にあり、通園できないとき。 ・緊急預かり 冠婚葬祭や急な出張等により、小学校修了前のお子さんを、早朝、夜間に保育できないとき。 ・療育タイムサポート 「みつばち園」や「にじの子」などの療育事業所に保護者が同行するため、他の兄弟姉妹を保育できないとき。

[調 査 票]

問1 回答される方は、対象のお子さんからみてどなたですか（1つに○。）

- 1 母親 2 父親 3 その他（ ）

問2 対象のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしているのは、お子さんからみてどなたですか（1つに○。）

- 1 父母ともに 2 主に母親 3 主に父親 4 主に祖父母 5 その他（ ）

問3 対象のお子さんの 生年月、 きょうだいのことについてご記入ください。

生年月 (数字を記入)	平成 年 月生まれ	きょうだい数 () 人	末子の満年齢 平成28年4月1日現在 満() 歳
----------------	---	----------------------	-----------------------------------

対象のお子さんを含んだ、すべての兄弟姉妹の数です。

2人以上のお子さんがある場合は、一番下のお子さんの満年齢をご記入ください。

問4 対象のお子さんの主な保護者はどなたですか（1つに○。）

- 1 両親（単身赴任や入院など、一定期間別居の場合も含む）
 2 父親だけ（ひとり親家庭）
 3 母親だけ（ひとり親家庭）
 4 その他（ ）

これ以降、(1)母親と(2)父親の回答欄がある設問があります。お手数ですが(1)(2)それぞれにお答えください。ひとり親家庭の方は(1)(2)のどちらかにお答えください。

設問によって回答する方が限られている場合は、ことわり書きや矢印に従って進んでください。

問5 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。

(1)母親（いずれか1つに○。）		(2)父親（いずれか1つに○。）	
1 フルタイム（産休・育休・介護休業中ではない）	1 フルタイム（育休・介護休業中ではない）	→問6へ	
2 フルタイム（産休・育休・介護休業中）	2 フルタイム（育休・介護休業中）		
3 パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中ではない）	3 パート・アルバイト等（育休・介護休業中ではない）		
4 パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）	4 パート・アルバイト等（育休・介護休業中）		
5 以前は働いていたが、現在は働いていない	5 以前は働いていたが、現在は働いていない	→問8へ	
6 これまで働いたことはない	6 これまで働いたことはない		

フルタイムとは週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等とはフルタイム以外の就労です。

前問で1～4に○をつけた方にうかがいます。

問6 就労日数や就労時間等（残業時間を含む）をお答えください。

(1)母親			(2)父親		
就労日数	() 日 / 週		就労日数	() 日 / 週	
平均就労時間	() 時間 / 日		平均就労時間	() 時間 / 日	
家を出る時刻	() 時台	24時間制で記入 (例：17時台)	家を出る時刻	() 時台	24時間制で記入 (例：17時台)
帰宅時刻	() 時台		帰宅時刻	() 時台	

就労日数が一定でない場合は最も多いパターンをご記入ください。

産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況をご記入ください。

問5で3~4(パート・アルバイト等)に○をつけた方にうかがいます。

問7 フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。

(1)母親(いずれか1つに○)	(2)父親(いずれか1つに○)
1 フルタイム希望で実現できる見込	1 フルタイム希望で実現できる見込
2 フルタイム希望だが実現見込はない	2 フルタイム希望だが実現見込はない
3 パート・アルバイト等を継続希望	3 パート・アルバイト等を継続希望
4 やめて子育てや家事に専念したい	4 やめて子育てや家事に専念したい

問5で5~6に○をつけた方(現在は働いていない方)にうかがいます。

問8 就労したいという希望はありますか。

(1)母親(いずれか1つに○)	(2)父親(いずれか1つに○)
1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2 1年より先、一番下の子が()歳になったところに就労したい	2 1年より先、一番下の子が()歳になったところに就労したい
3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
↓希望の就労形態	↓希望の就労形態
どちらかに○ フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労) パート・アルバイト等	どちらかに○ フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労) パート・アルバイト等
に○をつけた方のみ	に○をつけた方のみ
↓週あたり()日 1日あたり()時間	↓週あたり()日 1日あたり()時間

すべての方にうかがいます。

問9 お住まいの住所をご記入ください。【記入例: 吾妻橋 1 丁目】

 丁目

対象のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

問10 対象のお子さんは、現在、幼稚園や保育所(園)などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか(1つに○)。

1 利用している → 問12へ

2 利用していない → 問11へ

ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業(幼稚園や保育園)等を指します。問12に示した事業が含まれます。区の各事業については別添のガイドをご覧ください。

問 10 で「2 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 11 利用していない主な理由は何ですか（最もあてはまる理由 1 つに○。）

- 1 その必要がない（子どもの母親か父親が就労していないため等）
- 2 子どもの祖父母や親せきがみている
- 3 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
- 5 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 6 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 8 子どもがまだ小さいため（（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている）
- 9 その他（ ）

問 10 で「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 12 対象のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください（あてはまるものすべてに○）。また、下欄に利用している事業の番号と、利用日数、利用時間、開始時刻と終了時刻（24 時間制）について、(1) 現在と(2)希望をご記入ください。特に希望がない場合は現在の利用状況だけで構いません。

- 1 幼稚園（通常の就園時間の利用）
- 2 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
- 3 公立認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都等の認可を受けたもののうち墨田区立（公設民営含む））
- 4 私立認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都等の認可を受けたもののうち私立）
- 5 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設で、現在墨田区にはありません）
- 6 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で区が認可した定員が概ね 6～19 人の保育）
- 7 家庭的保育（保育ママ）（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）
- 8 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
- 9 都の認証保育所（都が独自に基準を定めて認証した保育所）
- 10 その他の認可外保育所（事業所内保育施設以外）
- 11 定期利用保育（保護者が就労または公共職業訓練等に通うため、週 1 日～5 日以内で定期的に利用する保育）
- 12 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
- 13 ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる相互援助事業）
- 14 その他（ ）

〔利用日数・時間等回答欄〕

利用している事業の 番号（1～14）を記入	(1)現在の利用状況 時刻は開始と終了を 24 時間制で記入	(2)希 望 時刻は開始と終了を 24 時間制で記入
	週 日・1 日 時間 (時 ～ 時)	週 日・1 日 時間 (時 ～ 時)
定期的な利用事業が 複数ある場合に記入	(1)現在の利用状況 時刻は開始と終了を 24 時間制で記入	(2)希 望 時刻は開始と終了を 24 時間制で記入
	週 日・1 日 時間 (時 ～ 時)	週 日・1 日 時間 (時 ～ 時)
定期的な利用事業が 複数ある場合に記入	(1)現在の利用状況 時刻は開始と終了を 24 時間制で記入	(2)希 望 時刻は開始と終了を 24 時間制で記入
	週 日・1 日 時間 (時 ～ 時)	週 日・1 日 時間 (時 ～ 時)

問13 現在、主に利用している教育・保育事業の実施場所をお答えください（1つに○）

- 1 墨田区内 2 都内の他区（ 区） 3 その他（ ）

通常の教育・保育事業（幼稚園、保育園等）利用者に病気の際の対応についてうかがいます。

問14 この1年間に、対象のお子さんが病気やけがで、通常の事業を利用できなかったことがありましたか。
そのときの対処法などをお答えください。半日程度も1日として数えてください。

(1)対処法（あてはまるものすべてに○）	(2)日数（数字を記入）
1 病気やけがで通常の事業を利用できなかったことはなかった	→ 問22へ
2 父親が仕事を休んだ	年間 日くらい
3 母親が仕事を休んだ	年間 日くらい
4 親族・知人に預けた（同居者を含む）	年間 日くらい
5 働いていない保護者がみた	年間 日くらい
6 病児・病後児の保育サービスを利用した	年間 日くらい
7 墨田区訪問型保育支援事業（すみだ子育て支援ネット「はぐ（Hug）」）を利用した	年間 日くらい
8 ベビーシッターを利用した	年間 日くらい
9 仕方なく子どもだけで留守番させた	年間 日くらい
10 その他（ ）	年間 日くらい

墨田区では病児は預かっていません。

前問で2か3のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問15 仕事を休んだ際、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いましたか（(1)利用希望欄の1つに○）。利用したいと思った方は(2)に利用希望日数、(3)に希望の保育施設等をお答えください。

(1)利用希望（1つに○）	(2)利用希望日数（数字を記入）	(3)希望する病児・病後児のための保育施設等（あてはまるものすべてに○）
1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思った 病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。	年間 日	1 保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業 2 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 3 墨田区訪問型保育支援事業（すみだ子育て支援ネット「はぐ（Hug）」） 4 その他（ ）
2 利用したいとは思わなかった		

問14で4～10に○をつけた方にうかがいます。

問16 できれば父親・母親のいずれかが仕事を休んで看たいと思いましたか（1つに○）

- 1 できれば仕事を休んで看たいと思った → その日数年間 日
2 休んで看ることは非常に難しい へ



すべての方に平日の定期的に利用したい教育・保育事業についてうかがいます。

問17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、対象のお子さんの平日の教育・保育の事業として、定期的に最も利用したいと思う事業を第1希望欄にご記入ください。第2希望、第3希望があれば、それぞれの欄にご記入ください。なお、利用には保育料など利用者の負担があります。事業の概要は別添のガイドをご覧ください。

- 1 幼稚園（通常の就園時間の利用）
- 2 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
- 3 認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都等の認可を受けた定員20人以上の保育）
- 4 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設）
- 5 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で区が認可した定員が概ね6～19人の保育）
- 6 家庭的保育（保育ママ）（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
- 7 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
- 8 認証保育所（都が独自に基準を定めて認証した保育所）
- 9 その他の認可外の保育施設
- 10 定期利用保育（保護者が就労または公共職業訓練等に通うため、週1日～5日以内で定期的に利用する保育）
- 11 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
- 12 墨田区訪問型保育支援事業（すみだ子育て支援ネット「はぐ（Hug）」）
- 13 ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる相互支援事業）
- 14 その他（ ）

第1希望
第2希望
第3希望

問18 利用したい教育・保育事業の実施場所をお答えください（1つに○）

- 1 墨田区内 2 都内の他区（ 区） 3 その他（ ）

すべての方にうかがいます（定期的に教育・保育事業を利用している方も含みます）

問19 日ごろ、対象のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか（～のそれぞれにあてはまるもの1つに○。～のいずれも預ける人がいない場合は に○）。預ける人がいる場合、（2）の状況もお答えください。

	(1) ～ それぞれにあてはまるもの1つに○	(2) 預ける状況 (1)で「はい」の方（あてはまるもの1つに○）
日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	1 はい 2 いいえ	1 特に問題はない 2 預かる人の身体的な負担が大きい 3 預かる人の時間的制約や精神的負担が大きい 4 負担をかけるのは心苦しい 5 子どもに相応しい環境であるか不安がある 6 その他（ ）
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	1 はい 2 いいえ	1 特に問題はない 2 預かる人の身体的な負担が大きい 3 預かる人の時間的制約や精神的負担が大きい 4 負担をかけるのは心苦しい 5 子どもに相応しい環境であるか不安がある 6 その他（ ）
日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	1 はい 2 いいえ	1 特に問題はない 2 預かる人の身体的な負担が大きい 3 預かる人の時間的制約や精神的負担が大きい 4 負担をかけるのは心苦しい 5 子どもに相応しい環境であるか不安がある 6 その他（ ）
緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	1 はい 2 いいえ	1 特に問題はない 2 預かる人の身体的な負担が大きい 3 預かる人の時間的制約や精神的負担が大きい 4 負担をかけるのは心苦しい 5 子どもに相応しい環境であるか不安がある 6 その他（ ）
いずれもない		

施設などの預かりサービスは含みません。

問20 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また相談できる場所等がありますか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 配偶者（パートナー） | 9 保育園の子育て相談 |
| 2 祖父母等の親族 | 10 民生委員・児童委員 |
| 3 友人や知人 | 11 区役所 |
| 4 近所の人 | 12 かかりつけ医師 |
| 5 子育て支援総合センター等の相談機関 | 13 インターネット |
| 6 児童館等 | 14 その他（ ） |
| 7 保健所・保健センター | 15 特に相談することはない |
| 8 幼稚園の子育て相談 | 16 相談できる人はいない |

すべての方に不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問21 対象のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか（(1)はあてはまるものすべてに○。利用していない場合は8に○）。利用している事業は(2)におおよその利用日数をご記入ください。

(1)利用している事業（あてはまるものすべてに○）	(2)利用日数(数字を記入)
1 一時保育、一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	年間約 日
2 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	年間約 日
3 ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる相互支援事業）	年間約 日
4 墨田区訪問型保育支援事業（すみだ子育て支援ネット「はぐ（Hug）」）	年間約 日
5 トワイライトステイ：夜間養護等事業（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	年間約 日
6 ベビーシッター	年間約 日
7 その他（ ）	年間約 日
8 利用していない	

すべての方に私用、親の通院、不定期の就労等のための一時預かり等の希望をうかがいます。

問22 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で一時預かりを利用する必要があると思いますか（(1)は利用したい理由であてはまるものすべてに○。必要がない場合は5に○）。利用したい方は(2)に利用したい合計日数と、目的別の日数、(3)に望ましい事業形態をお答えください。
なお、事業の利用にあたっては一定の利用料がかかります。

(1)利用したい理由 (あてはまるものすべてに○)	(2)必要な日数 (数字を記入)	(3)利用する際の望ましい形態 (あてはまるものすべてに○)
1 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	年間 日	1 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育園等）
2 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	年間 日	2 小規模施設で子どもを保育する事業（例：両国子育てひろば等）
3 不定期の就労	年間 日	3 墨田区訪問型保育支援事業（すみだ子育て支援ネット「はぐ（Hug）」）
4 その他の理由（ ）	年間 日	4 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
5 利用する必要はない → 問 29 へ		5 その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。そのときの(1)対処法と(2)それぞれの泊数をお答えください。「1 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方は、(3)にもお答えください（1つに○）。

(1)対処法（あてはまるものすべてに○）	(2)泊数（数字を記入）	(3)対処法の困難度（1つに○）
1 親族・知人にみてもらった（同居者を含む）	年間 泊	1 非常に困難 2 どちらかというと困難 3 特に困難でもない
2 ショートステイ（短期入所生活援助事業）を利用した	年間 泊	
3 上記ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した）	年間 泊	
4 （預ける先がなかったのに）仕方なく子どもを同行させた	年間 泊	
5 （預ける先がなかったのに）仕方なく子どもだけで留守番させた	年間 泊	
6 その他（ ）	年間 泊	
7 そのようなことはなかった		

児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業。

幼稚園を利用されている方にうかがいます。そのほかの方は問 25 へお進みください。

問24 対象のお子さんの夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。
希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1)利用希望 (1 つに ○)	(2)週に数日利用したい (毎日ではなく、たまに利用したい)理由	(3)利用したい時間帯 開始と終了の時刻を 24 時間制で記入 (例：9 時～17 時)
1 利用する必要はない		
2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3 休みの期間中、週に数日利用したい	1 週に数回仕事が入るため 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4 息抜きのため 5 その他()	 時 ~ 時まで

すべての方にうかがいます。

問25 “土曜と日曜・祝日”の定期的な教育・保育の事業の利用希望について、利用したい回数と時間帯、特に利用したい事業をお答えください（一時的な利用は除きます）。

現在の利用の有無に関係なく、また実際に利用可能な時間帯に関係なくお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1)利用希望 それぞれ(1つに○)	(2)利用したい時間帯 開始と終了の時刻を24時間制で 記入(例:9時~17時)	(3)特に利用したい事業 (1つに○)
土曜日 1 利用する必要はない 2 ほぼ毎週利用したい 3 月1~2回利用したい	→ 時 ~ 時まで	1 幼稚園 2 認可保育園 3 認定こども園 4 小規模な保育施設 5 家庭的保育(保育ママ) 6 認証保育所
日曜・祝日 1 利用する必要はない 2 ほぼ毎週利用したい 3 月1~2回利用したい	→ 時 ~ 時まで	7 居宅訪問型保育 8 墨田区訪問型保育支援事業(すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」) 9 ファミリー・サポート・センター 10 その他()

保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

すべての方にうかがいます。

問26 子育てをどのように感じていますか（1つに○）

- 1 楽しいと感じることの方が多い
- 2 楽しいと感じることと心配することが同じくらい
- 3 心配することの方が多い
- 4 わからない

問27 家族や周囲の理解・協力が得られずに、子育てに自信が持てないと感じたり、不安や孤独を感じたりすることはありますか（ と のそれぞれについて1～4の1つに○）

	いつも感じる	まれに感じる	ときどき感じる	まったく感じない
子育てに自信が持てないと感じることがある	1	2	3	4
子育てに不安や孤独を感じることはある	1	2	3	4

すべての方に地域子育て支援拠点事業の利用状況と今後の利用希望をうかがいます。

問28 対象のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか((1)利用状況にあてはまるものすべてに○。利用していない場合は3に○)。利用している方は、(2)におおよその利用回数(頻度)をご記入ください。

また、現在利用していない方は(3)に今後の利用希望(1つに○)。 (5)に利用希望回数をお答えください。現在利用している方の今後の利用希望は(4)に、利用回数を増やしたい方は(5)に回数をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1)利用状況 (あてはまるものすべてに○)	(2)利用回数 (上段もしくは下段に数字を記入) (3)利用していない方の今後の希望	(4)今後の利用希望 (5)利用希望回数 (上段もしくは下段に数字を記入)
1 墨田区の地域子育て支援拠点事業	週あたり 回程度 もしくは 1か月あたり 回程度	1 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない
2 その他墨田区で実施している類似事業(具体名:)	週あたり 回程度 もしくは 1か月あたり 回程度	2 今後は利用回数を増やしたい
3 利用していない	1 今後は利用したい 2 利用したいとは思わない	週あたり 回程度 もしくは 1か月あたり 回程度

地域子育て支援拠点事業とは、親子が集まってすごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、墨田区では子育て支援総合センター、両国子育てひろば、文花子育てひろば、すみだ子育てサロン(亀沢にある親子つどいの広場)や児童館の子育てひろばがあります。

すべての方にうかがいます。

問29 対象のお子さんに父親としてどのように関わっていますか(1つに○)。(回答者が対象のお子さんの母親のときは父親に着いて答えください)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 自分から積極的に関わっている | 4 まったく関わっていない |
| 2 パートナーと協力して関わっている | 5 ひとり親家庭である |
| 3 あまり関わっていない | |

問30 墨田区で行っている次の ~ の子育て支援サービスについて、(1)認知状況、(2)利用状況、利用したことがある方は(3)の満足度にお答えください。

子育て支援サービス	(1)認知状況 (1つに○)	(2)利用状況 (1つに○)	(3)満足度 (2)で利用したことがある方 (1つに○)
出産準備クラス、育児学級	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらでもない
妊婦歯科健康診査	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらでもない
こにちは赤ちゃん事業	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらでもない
育児相談、子育て相談、子育て講座	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらでもない
児童館、コミュニティ会館	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらでもない

子育て支援サービス	(1)認知状況 (1つに○)	(2)利用状況 (1つに○)	(3)満足度 (2)で利用したことがある方 (1つに○)
子育て支援総合センター	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満 足 3 やや不満 5 どちらでもない 2 やや満足 4 不 満
墨田区訪問型保育支援事業（すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」）	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満 足 3 やや不満 5 どちらでもない 2 やや満足 4 不 満
すみだ安全・安心メール	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満 足 3 やや不満 5 どちらでもない 2 やや満足 4 不 満
すみだいきいき子育てガイドブック	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満 足 3 やや不満 5 どちらでもない 2 やや満足 4 不 満
赤ちゃん休けいスポット（区が認定した民間の店舗等や公共施設の授乳やおむつ替えができる場所）	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満 足 3 やや不満 5 どちらでもない 2 やや満足 4 不 満

すべての方に育児休業についてうかがいます。

問31 対象のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(1)母親（いずれか1つに○）	(2)父親（いずれか1つに○）
1 育児休業を取得した（取得中である） →問33へ	1 育児休業を取得した（取得中である） →問33へ
2 育児休業を取得していない →問32へ	2 育児休業を取得していない →問32へ
3 対象の子が生まれた時は働いていなかった →問41へ	3 対象の子が生まれた時は働いていなかった →問41へ

前問で「2 育児休業を取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

問32 育児休業を取得していない理由について、あてはまる番号すべてをご記入ください。

選択肢	(1)母親	(2)父親
1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった		
2 仕事が忙しかった		
3 （産休後）に仕事に早く復帰したかった		
4 仕事に戻るのが難しかった		
5 昇級・昇格などが遅れそうだった		
6 収入減となり、経済的に苦しくなる		
7 保育所（園）などに預けることができた		
8 配偶者が育児休業制度を利用した		
9 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった		
10 子育てや家事に専念するため退職した		
11 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）		
12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった		
13 育児休業を取得できることを知らなかった		
14 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した		
15 その他（ ）		

問 31 で「1 育児休業を取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

問33 育児休業取得後の職場への復帰についてお答えください。

(1)母親（いずれか1つに○）	(2)父親（いずれか1つに○）
1 育児休業取得後、職場に復帰した →問34へ	1 育児休業取得後、職場に復帰した →問34へ
2 現在も育児休業中である →問40へ	2 現在も育児休業中である →問40へ
3 育児休業中に離職した →問41へ	3 育児休業中に離職した →問41へ

前問で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問34 育児休業から職場に復帰した時期についてお答えください。

(1)母親（いずれか1つに○）	(2)父親（いずれか1つに○）
1 年度初めの保育園入所に合わせたタイミングで復帰した	1 年度初めの保育園入所に合わせたタイミングで復帰した
2 それ以外だった	2 それ以外だった

年度初めでの認可保育園入所を希望して、1～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」にあてはまります。また年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入所できなかったという場合も「1」を選んでください。

育児休業の取得期間についてうかがいます。

問35 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳の時に職場復帰しましたか。またお勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳の時までとりたかったですか。具体的な数字をご記入ください。

(1)母親（対象のお子さんの年齢を記入）	(2)父親（対象のお子さんの年齢を記入）
実際の取得期間 歳 か月	実際の取得期間 歳 か月
希望の取得期間 歳 か月	希望の取得期間 歳 か月

問36 お勤め先に育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳の時までとりたかったですか。具体的な数字をご記入ください。

(1)母親（対象のお子さんの年齢を記入）	(2)父親（対象のお子さんの年齢を記入）
取得期間 歳 か月	取得期間 歳 か月

問 35 で実際の取得期間が希望より少なかった（希望より早く復帰した）方にうかがいます。

問37 希望より早く職場に復帰した理由は何ですか。

(1)母親（あてはまるものすべてに○）	(2)父親（あてはまるものすべてに○）
1 希望する保育園に入るため →問38へ	1 希望する保育園に入るため →問38へ
2 配偶者や家族の希望があったため	2 配偶者や家族の希望があったため
3 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5 その他（ ）	5 その他（ ）

問 37 で「1 希望する保育園に入るため」に○をつけた方にうかがいます。

問38 実際に、お子さんが何歳の時に保育園に入れましたか。また、本当は何歳から保育園に入れたかったですか。

実際の入園時期	歳	希望の入園時期	歳
---------	---	---------	---

問 35 で実際の取得期間が希望より多かった（希望より遅く復帰した）方にうかがいます。

問39 希望より遅く職場に復帰した理由は何ですか。

(1)母親（あてはまるものすべてに○）	(2)父親（あてはまるものすべてに○）
1 希望する保育園に入れなかったため	1 希望する保育園に入れなかったため
2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3 配偶者や家族の希望があったため	3 配偶者や家族の希望があったため
4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5 子どもをみてくれる人がいなかったため	5 子どもをみてくれる人がいなかったため
6 その他（ ）	6 その他（ ）

問 33 で「2 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問40 対象のお子さんが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

(1)母親（いずれか1つに○）	(2)父親（いずれか1つに○）
1 1歳になるまで育児休業を取得したい	1 1歳になるまで育児休業を取得したい
2 1歳になる前に復帰したい	2 1歳になる前に復帰したい

すべての方にうかがいます。

問41 乳幼児期のお子さんを育てていく上で、墨田区のことをどのように感じていますか（～のそれぞれについて1～4の1つに○）。

	とても そう思う	まあ そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない
子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している	1	2	3	4
子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境が整備されている	1	2	3	4
子どもの心とからだの健康づくりが充実している	1	2	3	4
親と子の健康づくりが充実している	1	2	3	4
子育て支援サービスが充実している	1	2	3	4
認定こども園・保育所・幼稚園等の教育・保育サービスが充実している	1	2	3	4
ひとり親家庭等への支援が整っている	1	2	3	4
障害のある子どもの発達と成長の支援が整っている	1	2	3	4
保護が必要な子どもとその家庭への支援が整っている	1	2	3	4
子育て家庭への経済的な支援と生活が困窮している子どもとその家庭への支援が整っている	1	2	3	4
親同士のつながりと子育て力が育成されてきている	1	2	3	4
地域の子育て力が育成されてきている	1	2	3	4
企業等の子育て力が育成されてきている	1	2	3	4
個々のニーズに即した子育て支援ネットワークの構築されている	1	2	3	4
子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている	1	2	3	4
ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた環境づくりが推進している	1	2	3	4
子育てにやさしいまちづくりが推進している	1	2	3	4
子育て家庭の視点に立った情報が発信されている	1	2	3	4

問42 前問～の中で、墨田区がめざす環境として重要だと思う番号を下欄に3つご記入ください。

--	--	--

すべての方に小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問43 対象のお子さんが小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所等で過ごさせたいと思いますか。(1)のあてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する利用日数を(2)に、「5 学童クラブ」は終了時刻を(3)にご記入ください。

(1)居場所（あてはまるものすべてに○）	(2)利用する日数 （数字を記入）	(3)希望終了時刻 （24 時間制で数字を記入）
1 自宅	週 日くらい	
2 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい	
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい	
4 児童館	週 日くらい	
5 学童クラブ（利用にあたっては、一定の利用料がかかります）	週 日くらい	→ 下校時～ 時まで
6 ファミリー・サポート・センター	週 日くらい	
7 その他（図書館、公園、地域プラザなど）	週 日くらい	

児童館で行う学童クラブを利用したい場合は「5」にご回答ください。

問44 対象のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所等で過ごさせたいと思いますか。(1)のあてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する利用日数を(2)に、「5 学童クラブ」は終了時刻を(3)にご記入ください。

(1)居場所（あてはまるものすべてに○）	(2)利用する日数 （数字を記入）	(3)希望終了時刻 （24 時間制で数字を記入）
1 自宅	週 日くらい	
2 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい	
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい	
4 児童館	週 日くらい	
5 学童クラブ（利用にあたっては、一定の利用料がかかります）	週 日くらい	→ 下校時～ 時まで
6 ファミリー・サポート・センター	週 日くらい	
7 その他（図書館、公園、地域プラザなど）	週 日くらい	

児童館で行う学童クラブを利用したい場合は「5」にご回答ください。



問 49 または問 50 で学童クラブに○をつけた方にうかがいます。

問 45 通常の学童クラブの利用について、～ それぞれに、利用希望をお答えください（1つに○）。利用希望がある場合は(2)に時間帯をご記入ください。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

	(1)利用希望（1つに○）	(2)利用したい時間帯 開始と終了時刻を 24 時間制で記入（例：17 時）
平日	1 低学年（1～3年生）の間は利用したい	下校時～ 時～ 時まで
	2 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
	3 利用希望はない	
土曜日	1 低学年（1～3年生）の間は利用したい	時～ 時まで
	2 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
	3 利用希望はない	
日曜・祝日	1 低学年（1～3年生）の間は利用したい	時～ 時まで
	2 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
	3 利用希望はない	
夏休みなど 長期休暇	1 低学年（1～3年生）の間は利用したい	時～ 時まで
	2 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
	3 利用希望はない	

すべての方にうかがいます。

問 46 理想では子どもは何人ほしいですか。また、実際には何人の子どもを持つできると考えていますか。

理想の子どもの人数	人	実際に持つことができる子どもの人数	人
-----------	---	-------------------	---

前問で、理想の子どもの人数と比べて、実際に持つことができると考える子どもの人数が少ない方にうかがいます。

問 47 実際に持つことができると考える子どもの人数が、理想の子どもの人数より少ないのはどうしてですか。（あてはまるものすべてに○。）

- | | |
|------------------------------|-----------------------------------|
| 1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから | 7 ほしいけれどもできないから |
| 2 子どもがのびのび育つ環境ではないから | 8 夫の家事・育児への協力が得られないから
（できないから） |
| 3 自分や夫婦の生活を大切にしたいから | 9 パートナーが望まないから |
| 4 高年齢で産むのは嫌だから | 10 末子が定年退職までに成人してほしいから |
| 5 これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから | 11 その他（ ） |
| 6 健康上の理由から | |

安心して子どもを生み育て、子どもが健やかに育つことができる墨田区となるために、行政や地域、企業などに対してのご意見・ご要望などがありましたらご自由にご記入ください。

長時間のご協力ありがとうございました。返信用封筒に入れ、●月●日(●)までに投函ください。切手は不要です。